

声そろえ音色のブーケとどけよう

令和7年度合唱祭スローガン

暑い暑い夏休みが終わりました。

私は7月後半は部活動の大会やコンクールの応援に明け暮れ、生徒たちの躍動感あふれる姿に心を躍らせ、目頭を熱くする日々でした。勝負の行方もさることながら、これまでの練習で培ってきた技術や精神力。これらの体験が生徒の人生の原動力となることと思います。



さて、今日から2学期。夏はこれで終了。とばかりに季節が移り替わる訳もなく、相変わらずの灼熱のアスファルトの上をセミの鳴き声を聞きながら登校することとなります。引き続き熱中症にならないように、体調を整えてほしいと思います。

2学期は大きな行事が二つあります。合唱祭は9月29日(月)にオーエンス文化会館大ホールにて、体育祭は10月25日(土)に本校で開催の予定です。

合唱祭において、すでに1学期には曲や指揮者、ピアノ伴奏者が決定しています。夏休みの間に、練習を

してきている人もいでしょう。7月のある日、3年生の音楽の授業を覗くと既に全体で合わせているクラスがありました。初めて合わせたとはにわかには信じがたいほどの声量とハーモニーに驚かされました。彼らのすごさは声量ばかりではありません。既に「楽しそうに」「気持ちよさそうに」歌っているではありませんか。さすが3年生、合唱を楽しんでいることがその表情からわかります。

合唱の楽しみとは何でしょう。私が思うに、合唱は「努力すれば必ず報われる」とことと「一人じゃないということが分かる」ことが実感できる活動です。

クラス単位で行われる合唱は、どんなクラスなのか、どんな日常をすごしているのか、そしてどんな練習を積んできたのか。それらが如実に表れます。35名の学級なら35通りの、36名学級なら36通りの考えや思いがあります。もちろん、歌声も。その考えや思いを共有しあいながら一つの曲を創り上げていきます。

一人一人が「しっかり自分の役割を果たせば」周りの友達も安心して歌が歌えます。ピアノ伴奏者や指揮者の人たちはそれぞれが責任とプレッシャーを感じながらも練習を重ねてくれていることでしょう。本番までの16回の練習の中で、皆はどんなふうに練習するのか。どうやって友達と協力しあうか。いろんな意見を言う人がいるでしょう。どうやって折り合いをつけていくのか、どうやって皆の気持ちを一つにするのか、そこが大事。それが醍醐味。それが合唱。

本番まで練習できるのはたった16日限り。9月3日水曜日から昼休みと放課後の練習が始まります。

スローガン「声そろえ音色のブーケとどけよう」のようにそれぞれの個性という花をオーエンス文化会館の舞台上で咲かせてください。

令和 7 年度 9 月行事予定

日	曜	校内行事	清掃
1	月	始業式	○
2	火	給食開始、課題テスト、体育祭結団式（6校時）	
3	水	専門委員会（⑤9月）、合唱祭練習開始（放課後30分）	
4	木		
5	金		○
6	土		
7	日		
8	月	授業参観週間(9/8～12)	
9	火		○
10	水		
11	木		
12	金		○
13	土		
14	日		
15	月	敬老の日	
16	火		○
17	水		
18	木	専門委員会(⑥前期反省)	
19	金		○
20	土		
21	日		
22	月		
23	火	秋分の日	
24	水		
25	木		
26	金		○
27	土		
28	日		
29	月	第43回合唱祭(AM)	
30	火	学習会	○

授業日数 20 日

最終下校 9 月前半 17:45

9 月後半 17:30